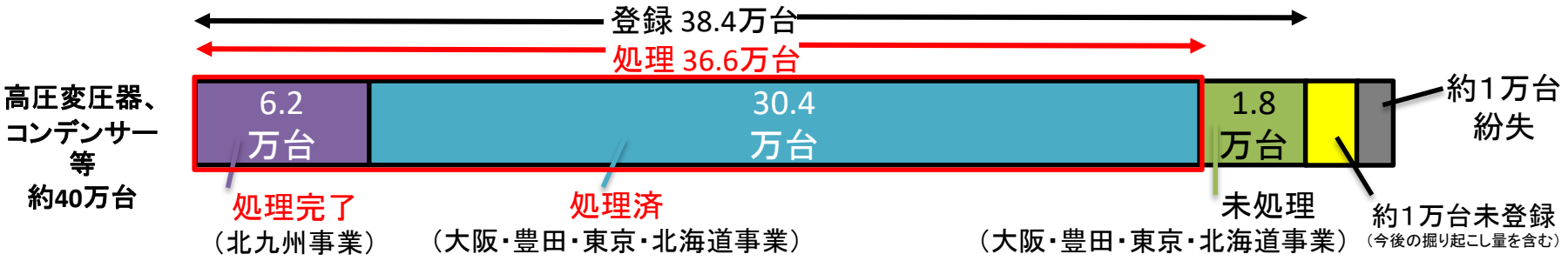
資料4

PCB廃棄物の早期処理に向けた環境省の取組

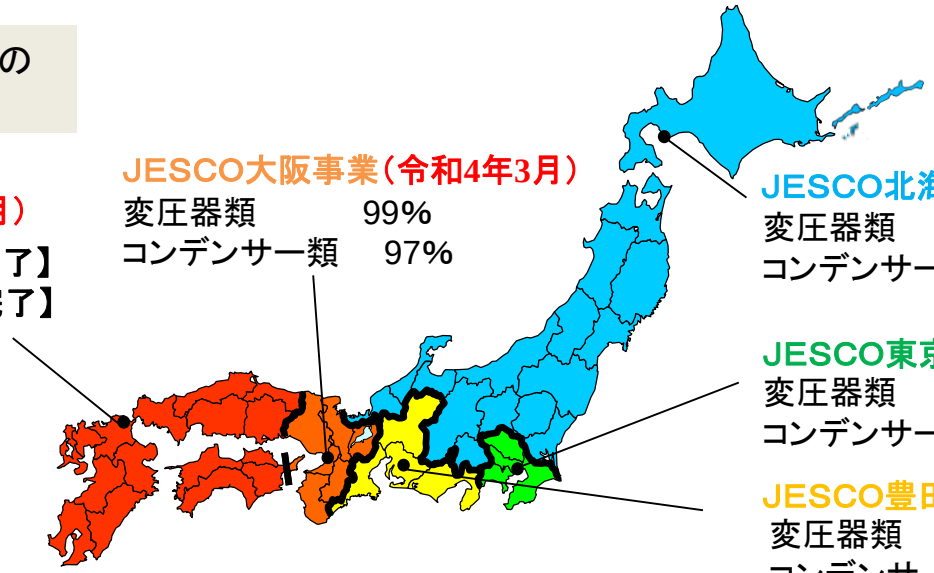
令和3年3月
環境省 環境再生・資源循環局
ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進室

高濃度PCB廃棄物処理事業の進捗状況

- JESCOには、令和2年12月末（速報値）時点で、変圧器 約1.62万台、コンデンサー 約36.8万台の計約38.4万台が、処理対象として登録等されており、このうち変圧器 約1.57万台、コンデンサー 約35万台の計約36.6万台を処理した。
  登録台数に対する処理の進捗率（全国平均）は、変圧器約97%、コンデンサー約95%である。
- 安定器・汚染物等については、約1.9万トンが登録されており、このうち約1.4万トンを処理した。
  処理の進捗率（全国平均）は約69%である。



令和2年12月末（速報値）時点の
処理の進捗率



北海道・東京事業（令和6年3月）
安定器・汚染物等　69%

JESCO北九州事業（平成31年3月）
変圧器類　100%【処理完了】
コンデンサー類　100%【処理完了】

JESCO大阪事業（令和4年3月）
変圧器類　99%
コンデンサー類　97%

JESCO北海道事業（令和5年3月）
変圧器類　97%
コンデンサー類　94%

北九州・大阪・豊田事業（令和4年3月）
安定器・汚染物等　69%

JESCO東京事業（令和5年3月）
変圧器類　94%
コンデンサー類　88%

JESCO豊田事業（令和5年3月）
変圧器類　98%
コンデンサー類　97%

（）は計画的処理完了期限

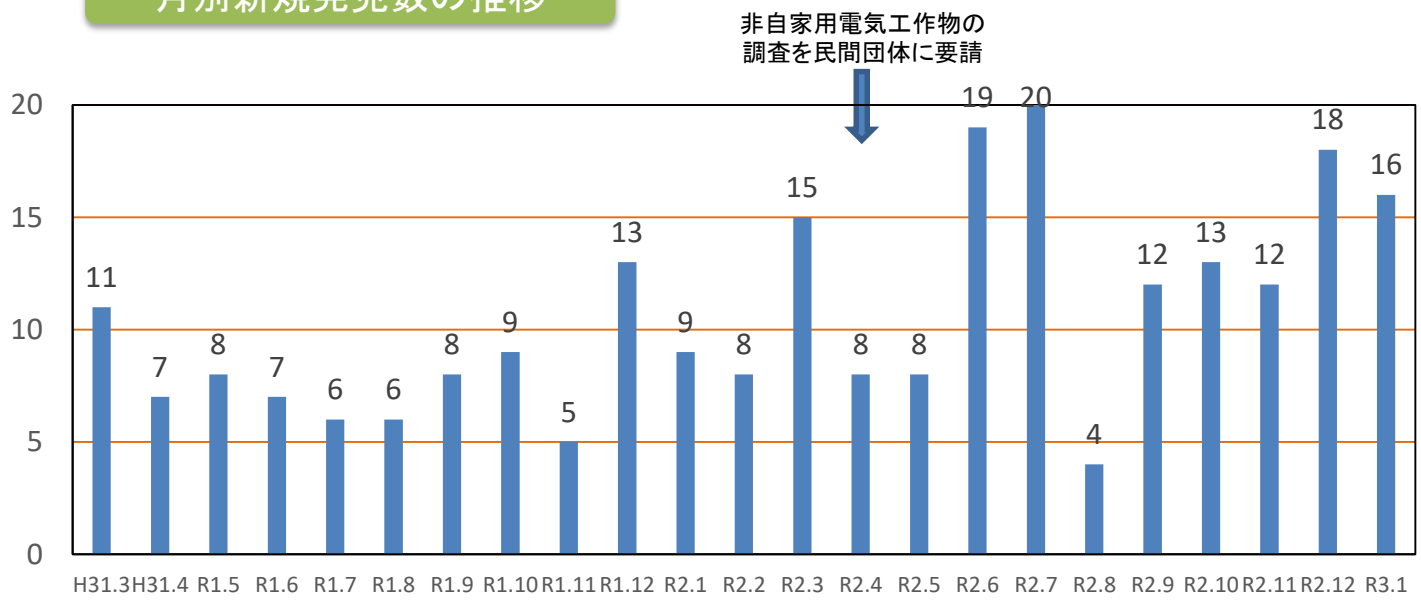
北九州事業エリアにおいて事業終了後に発見されたコンデンサー等（概要）

概要

●北九州事業地域における変圧器・コンデンサー等は、平成16年からの15年間で、約12,000事業者の、変圧器約3,000台、コンデンサー約59,000台の計約62,000台を処理し、平成31年３月に計画通り処理を完了。

●一方、JESCO北九州PCB処理事業所の受入終了後に新たに見つかったため、保管事業者において保管を継続している案件が242件存在する（令和３年１月末現在）。

月別新規発見数の推移



種類別

変圧器	0件
コンデンサー（自家用）	141件
コンデンサー（非自家用）	89件
PCB油（試薬等）	12件

事業者別

公共	33件
民間	209件

- 今後期限を迎える他地域において、事業終了後に新規発見される事例が生じることのないよう、事業終了後からこれまでに発見されたコンデンサー等の期限後発見の要因分析等を実施。
- 発見された機器等については、種類、量、性状等を踏まえ、今後の適切な対応を検討。

掘り起こし調査の進捗状況（令和2年12月末時点）

自家用電気工作物設置者を対象とした調査

○ 大阪・豊田・東京・北海道事業地域では、約66万事業所を対象に調査を実施中。
・回答率は約97%（令和2年9月末時点では約95%）、未回答は約2万事業所。

○そのうち豊田事業地域のみは、約11万事業所が対象、回答率は約97%、未回答は3,037事業者
・全ての自治体が処分期間の1年前までに調査完了予定と回答

※ 北九州事業地域では、約20万事業所を対象とした調査を平成30年1月に完了。
・調査完了は変圧器・コンデンサー等の処分期間末（平成30年3月）の2ヶ月前。
・未回答者への最終通知が多かった自治体は、処分期間後の新規発覚も多い傾向があった。

照明器具安定器についての事業用建物を対象とした調査

○ 北九州・大阪・豊田事業地域では、約106万事業所を対象に調査を実施中。
・調査情報到達率は約92%、回答率は約100%（令和2年9月末時点では約94%）、未回答は617事業所
・これまでのところ調査対象の約0.8%からPCB安定器有との回答(PCB有の1事業所あたり約39台)
・令和2年12月末時点で73自治体中、62自治体が調査完了と回答

○豊田事業地域のみでは、約24万事業所を対象に調査を実施中
・調査情報到達率は約98%、回答率は約100%（令和2年9月末時点では約100%）、未回答は2事業所
・令和2年12月末時点で11自治体中、10自治体が調査完了と回答

○ 北海道・東京事業地域では、約101万事業所を対象に調査を実施中。
・調査情報到達率は約73%、回答率は約50%、未回答は約49万事業所。

- **安定器の処分期間末まであと約1ヶ月。**最終通知発出後の未反応事業者への電話等による確認など、全量掘り起こしに向けた対応をあらためてお願いしたい。
- 変圧器・コンデンサーは、十分なフォローアップ調査等によりできる限り未回答者を減らした上で、処分期間の一年前（令和3年3月末）には完了するよう進めることが重要。

都道府県市による掘り起こし調査の支援

- PCB廃棄物等の掘り起こし調査に際して、相談窓口の設置、専門家の現場派遣を実施。
（受託機関：公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団）

相談窓口	（1）PCB全般に関する相談窓口の設置	・PCB 廃棄物に関する日常の問合せ等への対応 ・自治体関係者や一般事業者等からの相談を受付
	（2）掘り起こし調査の相談窓口の設置	・調査票の記入方法等に関する問合せ等への対応
専門家派遣	（3）現地調査及び立入検査の支援	・自治体施設の現地調査や事業者への立入検査へ同行 ・PCB含有の電気工作物の見分け方の説明、助言 安定器の設置場所、見分け方の説明、助言、調査の実演
	（4）自治体担当者向け説明会	・保健所、施設課、学校教育課等の職員を対象に実施 ・内容は、PCB含有の電気工作物、安定器等の掘り起こし、判別方法など、要望に合わせて調整
	（5）事業者向け説明会	・一般事業者、保管事業者を対象に実施 ・内容は、PCB含有の電気工作物、安定器等の掘り起こし、判別方法など、要望に合わせて調整

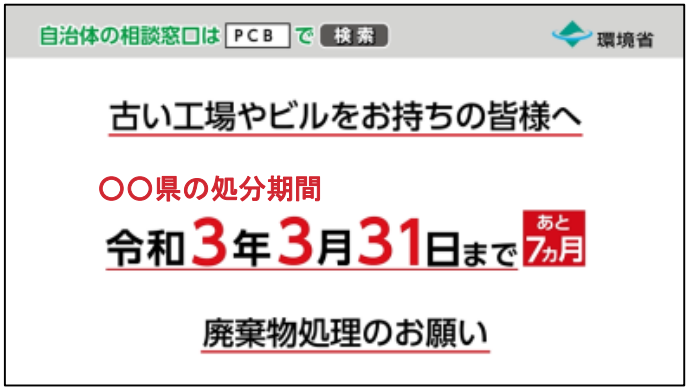
- 掘り起こされた事業者に対して、自治体からの情報提供に基づきJESCOから登録を促す連絡を実施することで、登録・処理を促進。

PCB廃棄物等の適正処理を促進する周知・広報①

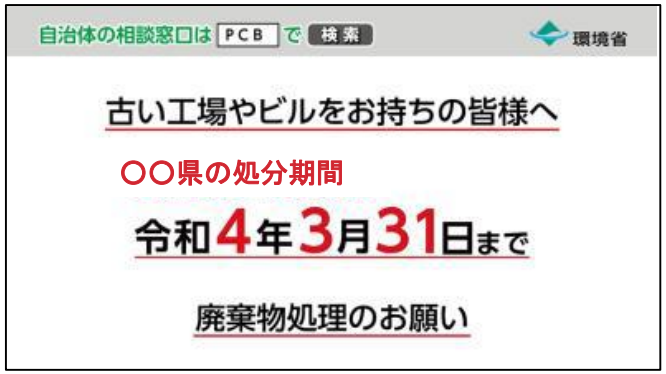
（1）テレビCMによる全国的な広報

・令和2年8月後半～令和3年3月末の間に随時、全国各地で放映予定

① 照明器具のPCB使用安定器の適正処理を促す内容



② PCB使用変圧器・コンデンサーの適正処理を促す内容（北九州事業地域を除く）



PCB廃棄物等の適正処理を促進する周知・広報②

（2）楽天サイトを活用したデジタル広告

令和2年12月中旬～下旬に、国内最大規模のECサイトである楽天が保有する顧客データを活用し、中小企業従事者および特定の業種・職種従事者をターゲティングして動画、バナー広告を配信。

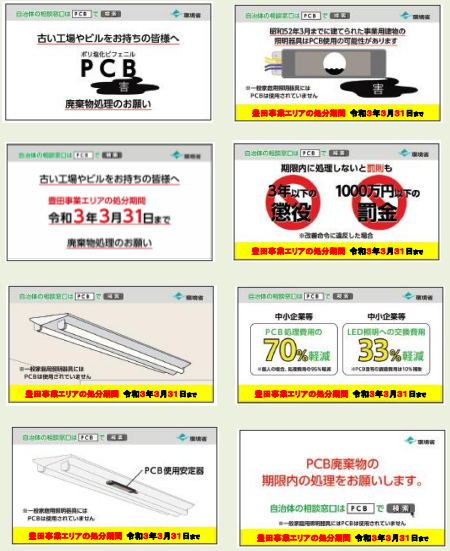
①楽天TrueView　⇒　YouTube視聴者に向けて配信される<u>動画広告</u>
②楽天DSP　⇒　楽天関連サイトだけでなく、提携する様々なサイトの広告枠に配信される<u>静止画バナー広告</u>

※上記のほか、年度内に追加的なデジタル広告を行うことを予定。

①楽天TrueView（動画広告）

テレビCMをベースに改定した、事業エリア別のCM動画を活用

◎安定器



◎変圧器・コンデンサー

②楽天DSP（静止画広告）

新規に作成した以下の静止画像を活用し、環境省の早期処理情報サイトへ移動できるよう、バナー広告を実施。

■安定器

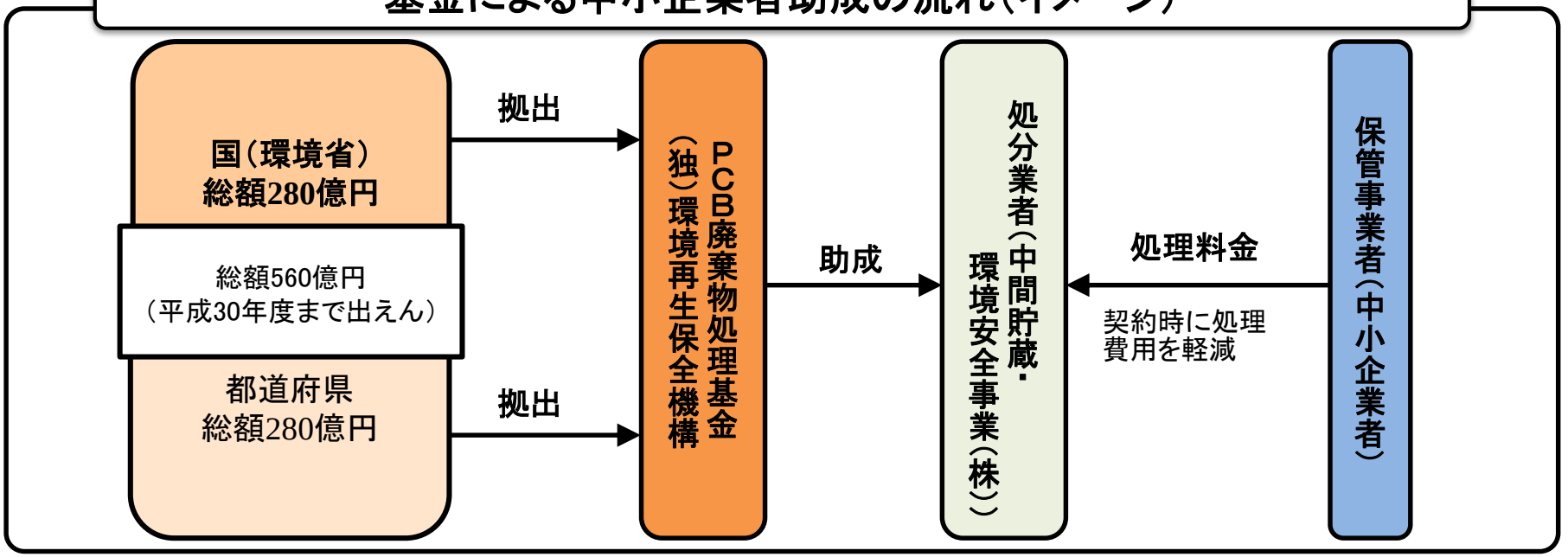
■変圧器・コンデンサー

中小企業者等の負担軽減措置

- 中小企業者等が、高濃度PCB廃棄物の処分をJESCOに委託して行う場合に、その費用が軽減されるよう、PCB廃棄物処理基金から、中小企業者等の費用負担軽減に要する額を支出している。**収集運搬等及び処分に要する費用**について、**中小企業者等に対しては70%**を軽減するとともに、特に費用負担能力が脆弱な**個人※については95%**を軽減。

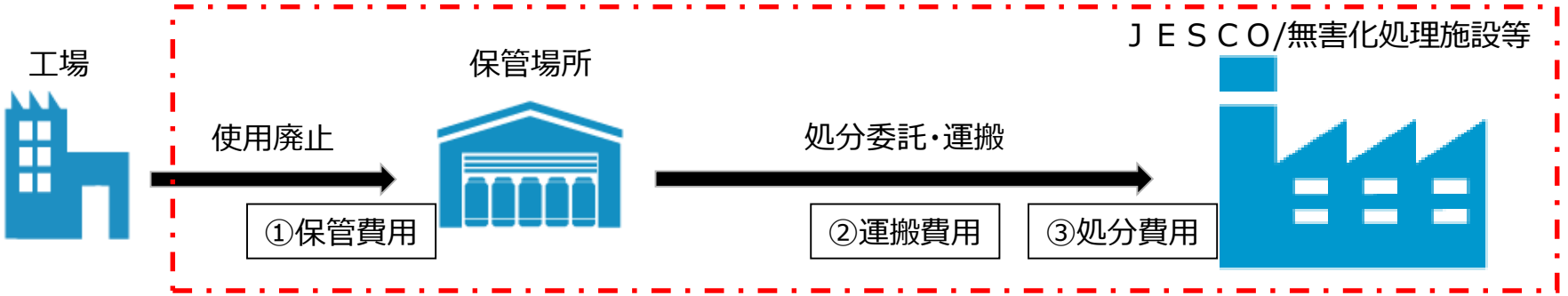
  ※事業を廃止して個人で保有している者等。個人事業主は除く。
- なお、**新型コロナウイルス感染症の影響**により、令和2年2月から申請月までの任意の1ヶ月間の売上が前年同月比で30%以上減少した中小企業者等及び希望する個人に対しては、**軽減率が70%の場合は90%**に、**95%の場合は99%**にそれぞれ助成率を変更（令和3年3月31日申請分まで。）。

基金による中小企業者助成の流れ（イメージ）



日本政策金融公庫における貸付制度（PCB廃棄物処理に係る運転資金）

- 制度対象：自ら保有する高濃度PCB廃棄物及び低濃度PCB廃棄物を中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）や無害化認定施設等において処理しようとする者
- 融資種類：長期運転資金（事業者が、処理せざるを得ない廃棄物に一度に多くの資金が必要な場合に、事業を継続しながら、返済していくつなぎ資金のような制度のこと）
- 貸付対象：中小事業者（PCB廃棄物の保管事業者）
- 制度創設事業部：日本政策金融公庫　中小事業部及び国民生活事業部



貸付対象とする費用の範囲
①処理委託まで保管に係る費用
②処理施設までの運搬費用
③処分にかかる費用（JESCOの70%補助分は除く）

貸付利率
高濃度PCB：特別利率③ 0.31%~
低濃度PCB：基準利率 1.21%~

PCB廃棄物の適正な処理の推進等に係る予算

令和３年度予算　　4,554百万円
（令和２年度予算 5,292百万円）
令和２年度補正予算　　4,959百万円

事業内容

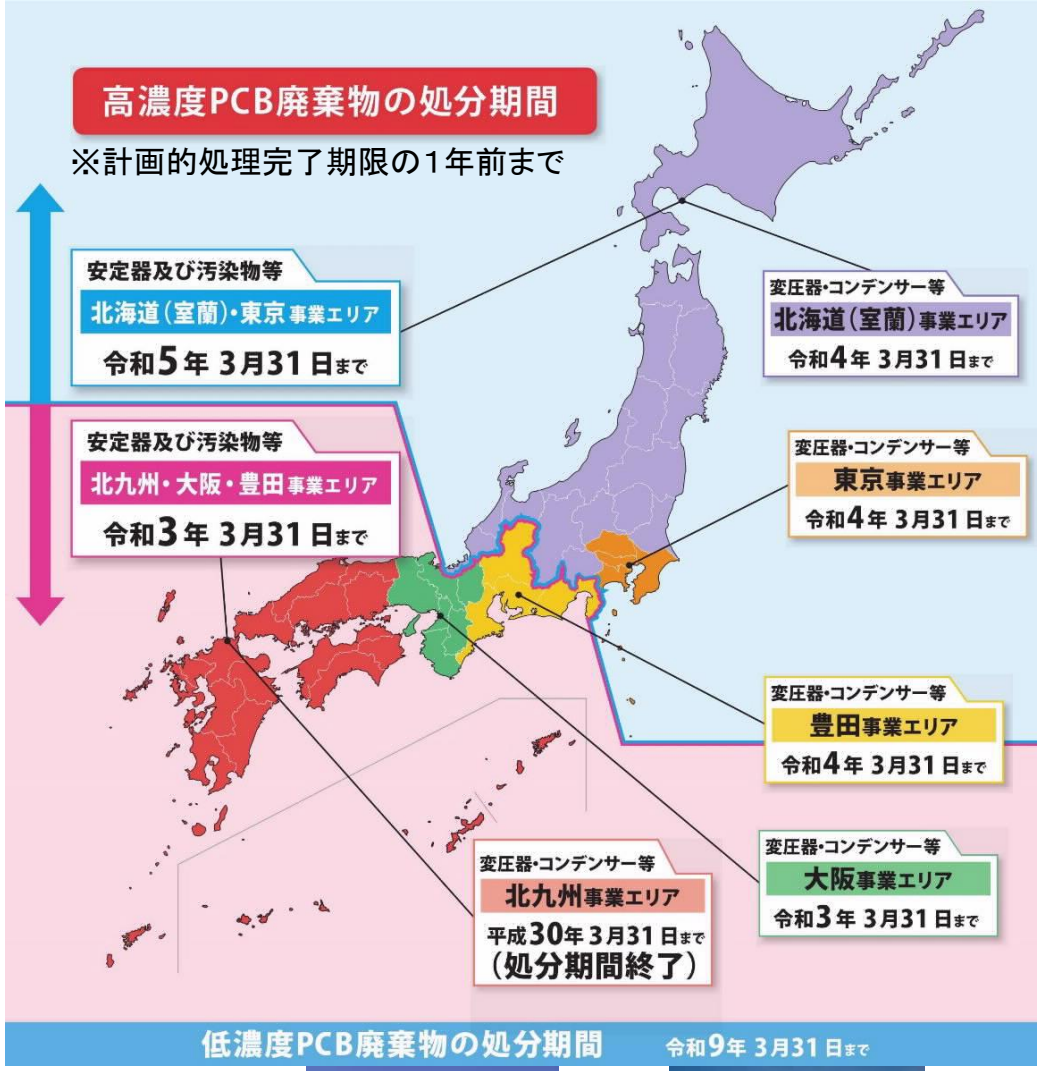
①地方自治体が行う掘り起こし調査の実施に係る相談に対応するための窓口設置や専門家派遣等を行う。

②保管事業者等に対して早期処理を促すべく、あらゆる広報の活用及び周知の徹底を行う。

③低濃度PCB廃棄物について、処理技術の評価や施設の認定を行い、無害化処理認定制度の着実な運用を図る。

④JESCOの高濃度PCB処理施設の設備等の点検、補修、更新及び処理能力向上のための改造等を実施する。

⑤JESCOに対し、処理施設のPCB除去及び撤去を行うために必要な資金を出資し、処理終了後のPCB除去および原状回復を速やかに実施する。



北九州事業所

大阪事業所

豊田事業所

東京事業所

北海道（室蘭）事業所

事　務　連　絡
令和３年２月１５日

大阪・豊田・東京・北海道事業対象地域
各都道府県・各政令市産業廃棄物行政主管部（局）　殿

環境省 環境再生・資源循環局
ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進室

高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の発見事例の提供について

ポリ塩化ビフェニル廃棄物（以下「PCB 廃棄物」という。）の確実かつ適正な処分に関して、日頃より御尽力をいただき、感謝申し上げます。

これまで各都道府県・各政令市（以下「各都道府県市」という。）において行われてきた掘り起こし調査における、変圧器・コンデンサー、安定器等の PCB 廃棄物の主な発見事例について整理を行いましたので提供させていただきます。またこの他、北九州事業エリアにおいて発生している継続保管の事例についても、主なものについて整理を行いましたので、併せて情報提供させていただきます。

処分期間までに未回答事業者数を可能な限り少なくした上で掘り起こし調査を完了させ、最終通知者のフォローアップを実施するのみならず、PCB 廃棄物の全量把握に向け、本事例資料に掲載した情報（北九州事業エリアにおいて掘り起こし調査終了後に発見された事例等）を参考に、JESCO 未登録台帳（P 協データ突合リスト）を活用した調査などの更なる深掘りをお願いしたく、各都道府県市におかれましては、保管事業者への指導等の際にはこれらの事例の経緯や留意事項等も参照いただきつつ、PCB 廃棄物の期限内処理に向け引き続き御対応をいただけますようお願い申し上げます。

以上